

自立活動部

主に身体の動きや姿勢保持に関する用具

	<p>教材名：ウエッジ</p> <p>使い方：</p> <p>本体を腹ばいや仰向けで乗り、その姿勢を保持します。ベルトで身体を固定したり、パーツを付けて股関節を広げたりもできます。</p>
	<p>教材名：トレーニングバルーン</p> <p>使い方：</p> <p>ボールの上に腹ばいや仰向けで乗り、身体の緊張をほぐしたり、背筋を伸ばしたりできます。</p>
	<p>教材名：ピーナッツ型バルーン</p> <p>使い方：</p> <p>ボールの上に腹ばいや仰向けで乗り、身体の緊張をほぐしたり、背筋を伸ばしたりできます。</p>
	<p>教材名：トレーニングロール</p> <p>使い方：</p> <p>本体に腹ばいや仰向けで乗り、身体の緊張をほぐしたり、背筋を伸ばしたりできます。また、抱きかかえたり、またがったりして姿勢の保持にも利用できます。</p>



教材名：三角マット

使い方：

伏臥位で手指操作などの活動をしたり、姿勢保持などをしたりできます。



教材名：ジェットモービル

使い方：

本体に腹ばいになり、手や足の力で動かすことができます。また、紐を付けて、介助者が引っ張って動かすこともできます。



教材名：トレーニングバルーン

使い方：

ボールの上に腹ばいや仰向けで乗り、身体の緊張をほぐしたり、背筋を伸ばしたりできます。



教材名：ロータリーシーソー

使い方：

底の部分がふくらんでいるので、中に座って回したり、揺らしたりすることでグラグラしてバランス遊びができます。



教材名：ローリングカー

使い方：

底の部分がふくらんでいるので、中に座って回したり、揺らしたりすることでグラグラしてバランス遊びができます。楕円形なので、中で寝て使うことができます。



教材名：システムコンビネーションマット角柱

使い方：

軽く柔らかい素材でできているので、安全に使用できます。介助者と縦に並んで座ることができるので、後ろからの介助で座位姿勢のまま活動を行うことができます。



教材名：キューボモビリア

使い方：

座位、うつ伏せなどの姿勢保持、ストレッチやマッサージを行う際の姿勢保持に使用します。



教材名：ユサフランカ

使い方：

360度回転しながら、いろいろな方向に揺れるシーソーです。ひっくり返して滑り台としても遊べます。



教材名：セイフティジムブロックかまぼこ型

使い方：

本体の湾曲部にうつ伏せや仰向けに乗ることで、腹筋や背筋のストレッチを行うことができます。また、またがって乗ることで、股関節のストレッチにも活用できます。



教材名：フレイクッション

使い方：

座位をとったり、中央の穴の中で立位や肘ばいでの移動など、様々な身体の動きを引き出すことができます。



教材名：ステップアップチェア

使い方：

低い椅子から高い椅子へと段階を踏みながら椅子座位に慣れることができます。



教材名：だんだんひな段

使い方：

座位姿勢の保持や階段昇降などに用いることができます。



教材名：リラックチェア

使い方：

ウレタン製の椅子で、座面が深く、しっかりと固定できます。腰ベルトも付いています。ヘッドレストは着脱可能です。

